

令和5年度事業計画

1. 基本方針

新型コロナウイルス感染の取り扱いが検討される中、まずはコロナ禍以前の社会情勢を目指して社会全体が動こうとしています。シルバー人材センターも会員数や就業機会が全国的に激減した中、コロナ禍以前の状況まで回復させようと、全国シルバー人材センター事業協会を中心に全国のシルバー人材センターに呼びかけがなされました。これを受け、当センターでも会員確保・就業開拓に改めて取り組んでいかなければなりません。まずは県シルバー人材センター連合会と協力して、会員募集を行い、さらに当シルバー人材センターにおいてもデジタル化を推進し、普及啓発促進を図ります。

また、10月より施行されますインボイス制度は、シルバー人材センター事業の在り方が変わる転換期となり、諸経費の支出も増加することから、健全な運営を図るため、延岡市をはじめ、関係各位のご指導、ご協力を仰ぎながら、各シルバー人材センターとの連携を強め、事務局体制の見直しと事務効率化に努めます。

当シルバー人材センターも設立41年目に入りますが、健康と生きがい・社会参加の設立趣旨を基本に更なる事業展開を推進して参ります。

2. 実施計画

(1) 就業開拓提供事業

コロナ禍以前のシルバー事業を目指して、マスコミや事業所訪問などで、就業開拓を積極的に推進します。特に希望の多い事務系（当センター屋内でできる就業）・管理系の就業開拓を推進します。

- ・各事業所へのパンフレット配布
- ・未就業会員へ依頼の多い職種への希望転換に係る相談

(2) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業展開をより多くの方に周知し利用促進を図るため、マスコミやパンフレット配布・ホームページやSNSの活用などで、

広く市民にシルバー人材センターの内容をご理解いただき、シルバー人材センター事業への参加を推進します。

- ・「シルバーマルシェ」の反省を生かしてより充実した内容にし、シルバー人材センター事業活動を PR
- ・今年度も会員以外の方も気軽に参加できる講習会等を引き続き開催
- ・令和4年度よりスタートした「シルバー農園」の充実と活用
- ・デジタル化を推進し、発注者・会員への利便性向上に努めます。

(3) 安全・適正就業推進事業

全国で問題となっています草刈り機での飛び石による物損事故の増加を受け、また、当センターでも昨年度当該事故の最多を受け、会員への安全教育を実施し、事故ゼロを目指します。

- ・コロナ禍で開催出来なかった安全指導の職群部会の開催
- ・安全器具の正しい使い方と、使用の徹底
- ・受注契約時の就業内容や文言に指揮・命令と受け取られ、偽装請負とにならないよう適正就業への確認
- ・安全パトロールを実施し、安全対策の確認、指導の実施

(4) 職業紹介事業

臨時的、短期的な雇用による就業又は、その他の軽易な業務に係る就業を希望する高年齢退職者のために、職業紹介事業を推進します。

(5) 労働者派遣事業

幅広い就業ニーズに対応していくため、連合会と連携を図りながら労働者派遣事業に取り組みます。